

2020年9月期 第3四半期決算 WEB 会議 Q&A (2020年7月31日開催)

シミックホールディングス株式会社

Q. CRO 事業の回復と来期にかけての状況はどうか。

A. 第3四半期においては、コロナ感染症拡大の影響により、医療機関側で試験の受入体制が整わず遅れが発生した。また、製薬会社向け新規の営業活動にも制約があったため、受注が厳しかった。第4四半期に入って、徐々に遅れていた治験も開始されはじめたが、まだ完全な回復には至っていない状況である。新規案件の受注が遅れているため、回復兆しはあるものの、来期第1四半期から第2四半期までは厳しい状況が続くものと見込んでいる。

Q. 再開があるものの完全にコロナ前の状況に回復しないのは、医療機関の訪問規制等が要因か？

A. 継続中の治験は進行しているが、新規案件は医療機関の体制が整わず遅れがでている。市販後の安全性情報の回収にも遅れが出ている。

Q. MR の医療機関への対面営業が難しくなる中、CSO の今後はどうか。

A. 第4四半期に入り、顧客によっては見直しとなる案件もでてきたため、来年にかけて注視していく。

Q. アビガンの受託の状況はどうか。

A. 生産に向けた設備や体制の準備は順調に整ってきている。